

共生・公正・創造



# 東日本タイムズ号外

<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~JRTU-HWU/>

ジェイアール東日本労働組合  
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号  
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290  
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

## 【シリーズ5】

# 何人ものJR総連委員長がいわゆる「セクトネーム」(秘密党員名)を持っている他、JR総連・東労組役員層に同様の秘密党員が多数存在すること。

未だに真実なのか、それとも完全民営化法案を通すための擬装・デキレースなのかの未解決論議はあるものの、平成12年、いわゆる「革マル派による坂入充氏拉致・監禁事件」をめぐる党革マル派とJR総連・東労組との対立構図が浮き彫りになった過程で、革マル派の機関紙・誌や発行図書などによって、JR総連・東労組役員らの中に「セクトネーム」(秘密党名)を持つ者が相当数いる、ということが暴露された。

旧動労出身のJR総連委員長は福原福太郎氏、柴田光治氏、小田裕司氏と続く。革マル派の暴露によると、柴田光治前JR総連委員長のセクトネームは「宇和」であるらしい。そして小田裕司現JR総連委員長のそれは「立花」だという。では、福原福太郎元JR総連委員長のセクトネームはというとその暴露は見当たらない。しかし、同氏については「平成5年に『トラジャ』の一人となった」という専門家筋の解説がある。『トラジャ』は、松崎氏によって厳選されたJR労働者OB7名で構成される「党直属組織」だと言われている。

だ、とすると、セクトネームどころか、福原氏は党革マル派にとって「宇和」、「立花」より一層重要人物ということになる。

歴代のJR総連委員長らがわが国最大の新左翼過激派組織・革マル派からセクトネームを曝されたり、「古参党員」と指摘されるなど(例、「JR総連副委員長であると同時に古参党員でもある加藤実が...」<『連合型労働運動に抗して』解放社発行 p, 127>)、これらは尋常な事柄ではない。

元東京地本委員長の加藤実氏は現JR総連常任顧問、また、坂入事件発生当時JR労研中央幹事会代表であった舟戸秀世氏は同特別執行委員である。

小田裕司現JR総連委員長はじめ該当する人々が、それらの“名誉棄損的暴露”について、「根も葉もないデッチアゲだ」などとして革マル派に抗議したといった類の噂も一切耳にしたことがない。この革マル派の“重大暴露”についてひたすら沈黙するのみで、行動を起こさなければ、それは「党革マル派の言い分を認めた」ということになると思うのだが、不思議なことである。

わが国で、このような「奇怪な労働組合」は、JR総連・東労組の他には絶対に存在していない。この異様な組織体のどこを指して「世界に冠たる労働組合、このJR東日本旅客鉄道労働組合」(松崎明編著『仇花と崇高な心』p.9, 松崎氏の「発刊の辞」より)と言えるのだろうか。

「JR総連・東労組は普通の労働組合」を強弁する人々は、一体いかなる脳内神経回路の持ち主かと疑わざるを得ない。

# 民主化の声・声・声・・・

2005.9.26 その5

## 会社との間にも、亀裂発生か！？

東労組長野地本松本支部情報紙「達観 15」に、もう一つ気になる記事がある。

### あまりにもひどい

8月28日～29日開催 第20回本部青年部定期委員会の現実

～特徴点～ 「安全に対する考え方」について

- ・ 会社の幹部は質が低い、一方的に「責任追及から原因究明の哲学」を壊している。
- ・ 会社がこのままの姿勢なら、ストライキ議論を青年部から展開していく。

～特徴点～ 「諸手当改善の取り組み」総括について

- ・ 本部に（批判を）言うべきではない、結果で本部の揚げ足を取っている。
- ・ 提案してきた会社がいけない。会社に向かうべき。

この現実を目の前にしていた本部・千葉書記長が青年部に対して、何も指摘しなかった事実には、ただただあきれてしまいます。

東労組と会社との労使関係の亀裂傾向は、青年部だけではない。入手した東労組「秋のたたかい・職場討議資料」によると、全分会に原因究明委員会を設置したようだ。『自・他分会で発生した運転事故や阻害に対し、原因究明委員会の議論を元に分会集会を開催し、全組合員で議論する。議論の結果を現場長を交えて具体的に対策を策定する』という内容である。これに対し会社側（ある支社）では、『集团的労使関係は支社内においては、基本的に支社・地本だけにしかなく、現場では個別的労使関係で成り立っている』と各現場長に通达し警戒を強めているようだ。

青年部の会社批判やストライキ議論、親組織の会社との対立構図は、JR発足当初の盤石の労使関係からは大きく変化した。

民主化の声・声・声・・・（続く）

ジェイアール東日本労働組合青年女性委員会機関紙

**青女魂** 標示版

ジェイアール東日本労働組合  
青年女性委員会  
2005年 9月7日 第45号  
発行責任者 上野 康広

<http://homesae1.nifty.com/JR-FENG> 携帯電話用 <http://homesae1.nifty.com/JR-FENG/v1.htm>  
<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/JRTU/HM>

**ない！ 東労組では もはや**

【JR東日本ユニオン青年女性委員会  
機関紙「青女魂」より】